

見知らぬ人の破裂音への反応

匿名希望（昭和 46 年生まれ、当時 4～5 歳）

4～5 歳の頃、風船を持って大阪の地下鉄の駅を歩いているとき、前方に年配のご夫婦が歩いていらっしゃいました。私が風船を放してしまい、風船が天井の電灯に当たり破裂してしまったとき、大きなパン！という音がしました。

そのときに、前を歩いていた男性が地面にたおれこみ、ほふく前進で少し進んだのが、子ども心に印象に残ったのを覚えています。

戦後 30 年たっても、そんな反応をしてしまうんだと思いました。